

中間貯蔵事業 情報センター



中間貯蔵施設は、福島県内の除染で発生した土壌や廃棄物を最終処分するまでの間、安全かつ集中的に貯蔵するための施設です。



お問い合わせ先

中間貯蔵事業情報センター

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

※中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO) は、法律に基づき、国等から委託を受けて中間貯蔵に係る事業を行う特殊会社です。

- 開館時間 9:00~17:00(最終入館16:30)
- 休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)・年末年始(12/29~1/3)
- 入館料 無料
- お車でお越しの方 常磐自動車道 大熊ICより約4分
- 電車でお越しの方 JR常磐線 大野駅より徒歩約3分

住所：〒979-1308 福島県双葉郡大熊町大字下野上字大野116番5
CREVAおおくま(大熊町産業交流施設)1階

TEL: 0240-25-8377 / FAX: 0240-25-8378

メール: johocenter@jesconet.co.jp



公式HP



R200
高純度の配合率90%再生紙を使用



2025年7月版



中間貯蔵施設の見学のお申込み

中間貯蔵施設内をスタッフのご案内します。
お申込み人数によって、団体見学と中間貯蔵施設見学会の2つの方法があります。

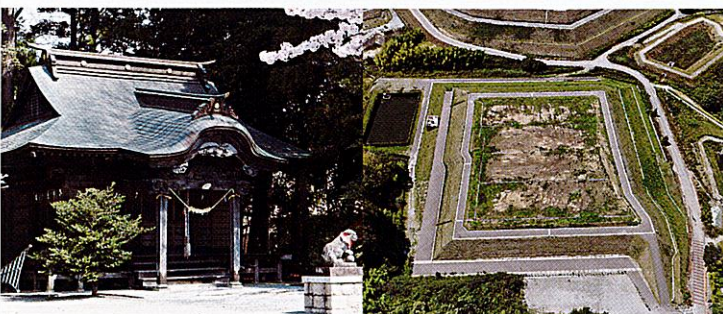
団体見学

5名以上の団体でお申込みができます。
見学希望日の2週間前までにお申込みください。

中間貯蔵施設見学会

誰でも参加いただけます。毎月3回、各回定員20名
となります。見学には事前申込みが必要です。
公式HPをご確認ください。

詳しくは、中間貯蔵事業情報センターまで
お問い合わせください。



館内のご案内

① ガイダンス

中間貯蔵事業の概要を、約7分の映像で紹介します。またここで、中間貯蔵施設見学の説明を行います。

② バーチャルシアター

中間貯蔵施設の現地見学では見られない施設や場所を、没入感のある映像で体験できます。

③ マップガイド

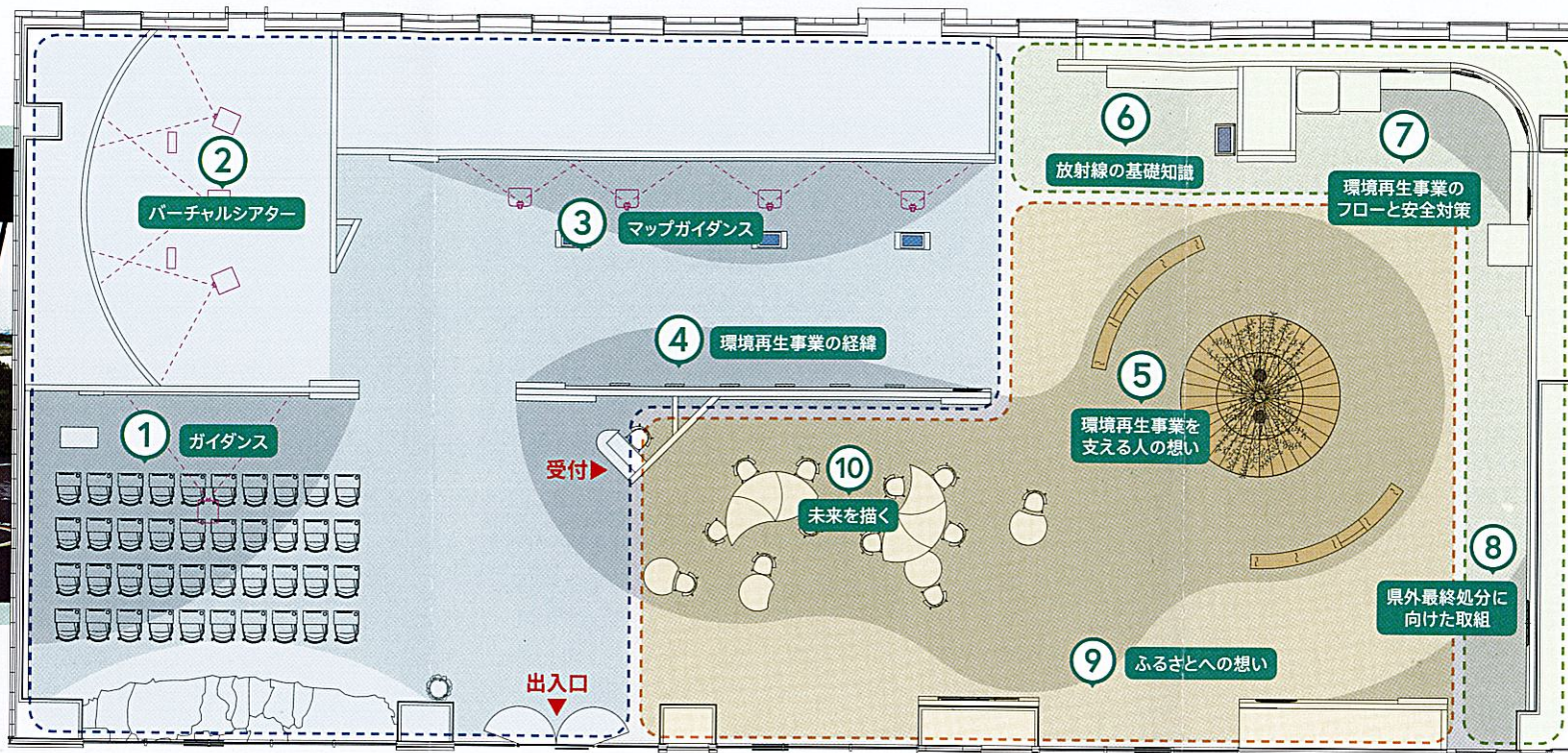
スクリーンが映し出すマップとデータで、中間貯蔵事業の進捗と規模感を知ることができます。

④ 環境再生事業の経緯

これまでの環境再生事業のあゆみと福島県の復興のあゆみを、年表・写真・映像で振り返ります。

⑤ 環境再生事業を支える人の想い

環境再生に関わる人々の想いを紹介します。休憩用のベンチもあります。



⑩ 未来を描く

見学された方が抱いた想いや、大熊町・双葉町の街の情報を紹介します。

⑨ ふるさとへの想い

中間貯蔵施設を受け入れてくださった大熊町・双葉町の方のインタビュー映像、地域の思い出の写真を紹介します。

⑧ 県外最終処分に向けた取組

福島県外での最終処分に向けた取組を紹介します。

⑦ 環境再生事業のフローと安全対策

除染から中間貯蔵までの流れについて、実物や模型とあわせて解説します。

⑥ 放射線の基礎知識

放射線に関する基礎知識を解説し、疑問にお答えします。

